

俺得!

神奈子様

うふふ



俺得！
神奈子様
うふふ



山の神様になる方法うふふ

——で服を
脱いだけど

この次は
どうすればいいの？

じゃ
まずはその口を使って
やってもらおうか

山の神になるためには
この地の山の神を
受け入れなければ
ならないんだよ

つまり
この地の土着神の頂点で
ある私のね

そのむだにでかい
胸も使ってるね

うん





全部飲めたね



んっ：



そんなわけ
ないじゃない



え？

ああ
そうか

こゝこれで
終わりかしら？



え：

そんなトコ
どうするの？

どうするって：
カマトト
ぶってるんじや
ないよ



こうするに
決まってるじゃない！

んあっ!?

？

.....



どうしたんだ
諏訪子：

この程度の：痛み：
なんのこともないぞ：



今の反応：

もしかして
コイツ処女？



ぐっ
ぐっ
ぐっ
ぐっ



：私が
遠慮なんて
すると思うの？



あー
あー



我を呼ぶのは
何処の人ぞ？

にゃっふい！
べっ！ん



神奈子



↑
上手に言えましたね
えらいえらい

たっ！ん

さっ！ん
さっ！ん



神様なんだから
子供扱いしないのーっ

神奈子様
新しいマシンを
開発したのですが

誰か試して
くれる人は
いないか

ならば私が
手を貸そう

技術開発には
貢献しないとな

河童の技術開発でうふふ

——と
またイっちゃい
ましたね

こっこんな

そうそう
電池が無くなるまで
このままで
お願いしますね

神奈子様
こっこの耐性無いから
データになりませんよ

機械だなんてっ

あw
このまま神奈子様の
開発もしちゃいま
しょうかw

神奈子様
感度◎
耐久×
回数

毎日神奈子様のことを
信仰していたら

我を呼ぶのは
何処の人ぞ？

ある日

強い信仰を
感じてみたんで
来てみたんで
だけども：

お前がこの
八坂神奈子を
信仰している者か？

神奈様
が
や
っ
て
き
ま
し
た

チア神奈様が家にやってきてうふふ



なっ

ぶるん

ご利益をあげようと思って
来てみたんだけど
なにが望みか：



いつも信仰して
くれている
お前に：



イケナイ
信者ね

私をどういう風に思って
ココをこんなにかしら
していたのかしら



あらあら

強い信仰の源はコレね



うわ：
すごい濡れてる…

神奈子様の
まんこ…っ

んあっ!?

こちら…っ
勝手に…
のよ…!!





ほんとに
いけない信者ね



すっごく濃い味...



いいのよ
あやまらなくて

そのかわり
こっちゃんも
ちゃんと

たっぷり
信仰を注いで
ちょうだい

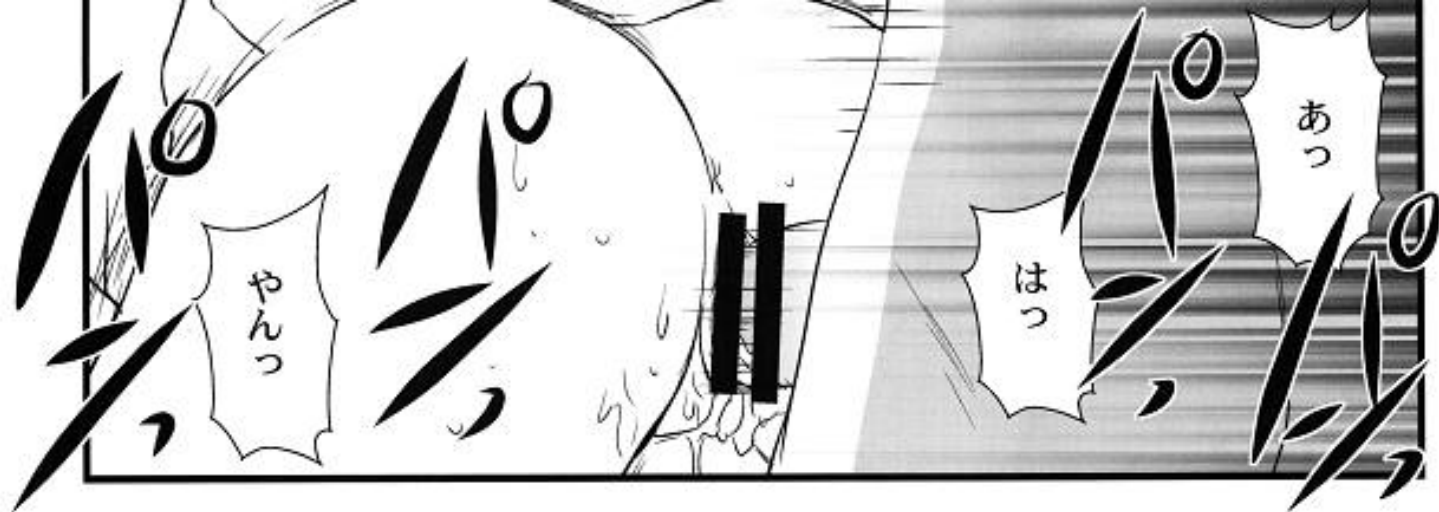


私の体を勝手に
好きにして：



こんなに
なっちゃうた
じゃない







太くて
熱いので…

おまんこ
かき回されてる…っ



あ…っ



だっだめ！

おっぱいとおまんこ
一緒はダメえ！

感じちやうう...

私：も：
オカシク
なっちやうう...

だっ
射精したいの？

いいわよ...

私の子宮に
思いつきり
注ぎこんでえ...！



あつ



あつあつ



熱い精液が
私の子宮に

いっぱい
出てるよお…!!





こんにちはアクです。
好き勝手に好き勝手にされる神奈子様を
いっぱい描けて楽しかったですうふふ。

●おくすけ●
発行:ギガメーカー
発行日:20110123
印刷:サンライズ

axion@dejigiga.sakura.ne.jp
<http://dejigiga.sakura.ne.jp/>
pixivID:391685

✧ この本は東方プロジェクトの二次創作です ✧



20110123

キガメーカー